

まほろば秦野通信

令和2年4月10日

タイトル	エコバックでゴミ減量を啓発
When (いつ)	令和2年3月から
Where (どこで)	各種イベント等
Who (だれが)	秦野市伊勢原市環境衛生組合 組合長 高橋昌和 (秦野市長)
What (なにを)	ゴミの減量を啓発するためのエコバックを作成
How (どのように)	ゴミ収集車のシルエットに白抜き文字をプリントした。 また、バッグ自体が破れたりして、ゴミとならないように、丈夫で環境にやさしい素材を使用している。(エコマーク付)
Why (なぜ)	本年7月からレジ袋の有料化がスタートすることに合わせ、秦野市、伊勢原市とともにゴミの減量を推進するため、啓発用のエコバックを製作した。
How much (予算)	338,800円 (1,000個作成)
過去の実績	過去にゴミ減量を啓発するため、ソーラー電池付のLEDライトキーホルダー等を配付した。
今後の取り組み	製作したエコバックは、今後、秦野市伊勢原市環境衛生組合が開催するイベント等で記念品として配布する予定。 ※現在、新型コロナウイルス感染症の非常事態宣言が出されているため開催時期は未定。(過去のイベント例として、令和2年1月に冬のクリセンフェスタ、令和元年8月に夏休み親子見学会を実施。)
ホームページURL	http://www.hadanoshi-iseharashi-kek.or.jp
問い合わせ	秦野市伊勢原市環境衛生組合 施設課 門倉 0463(82)2502